

HoRC-MSA ニュースレター

転倒や発熱などにもご注意ください。

感染症にご注意を！

冬も本番になり、感染症の季節となりました。今季はCOVID-19とインフルエンザがいずれも流行しており注意が必要です。いずれも感染者数は昨年度と同等かそれを上回る傾向であり、また地域によってはマイコプラズマ肺炎や溶連菌感染の報告もあります。しっかり感染対策を行っていきましょう。時節柄、ノロウイルス感染症にも注意が必要です。



○基本の感染対策

- ・手指消毒、手洗い
- ・室内の換気
- ・咳エチケット
- ・医療機関、高齢者施設、混雑した環境内でのマスク装着
- ・ワクチン接種
- ・ノロウイルスについては食材の加熱



○感染・発症してしまったら…？

多系統萎縮症を含め、基礎疾患をもつ患者さんは重症化のリスクがあります。電話相談の上近医への受診、加療を推奨します。

アルファシヌクレインに対する治験について

MSA患者さんの脳内に蓄積するアルファシヌクレインを標的にした抗体薬TAK-341の治験を北海道大学病院脳神経内科にて継続中（新規募集は終了）です。また、他の都府県や諸外国においても、TAK-341と異なるアルファシヌクレイン抗体薬や神経保護につながる幹細胞療法の治験が進められています。いずれの治験も結果については検討段階であり。有効性は明らかになっておりませんが、様々な治療薬が開発される中で期待が高まります。今後もこのニュースレターでは新しい情報を随時お知らせしていく予定ですが、ご不明な点については担当医を通じてご確認ください。

MSAに関する論文についてのご紹介

・ Multiple system atrophy: advances in pathophysiology, diagnosis, and treatment (Lancet, 2024)

多系統萎縮症の病態、診断、治療についての最近の傾向をまとめた論文です。特に診断については、脳脊髄液や皮膚におけるアルファシヌクレイン (MSAの病態に関連している蛋白質)の検出が早期診断や症状の目安として有用である可能性が指摘されています。治療においては、現在治験が進められているアルファシヌクレインに対する免疫治療の他、その病的変化を抑えるための薬の開発についても触れられています。



・ Pain in Multiple System Atrophy: A Community-Based Survey (Movement Disorders, 2024)

MSA患者さんの痛みについて調査した論文です。190人の患者さんと114人の介護者を調査し、87%の患者さんに痛みの訴えがありました。特に女性に多く、首や肩(58%)、背中(45%)、脚(45%)で多い傾向がありました。76%の患者さんが何らかの薬物療法を行っていましたが、満足度が得られた患者さんは53%にとどまったようです。

調査へのご回答のお願い

HoRC-MSAへの参加希望の「意向調査」の返信をいただいた方には、研究説明同意文書とスクリーニング調査票をお送りしています。「同意書」の提出のない場合は、参加する方の承諾が得られていないということになりますので、調査研究を進めていくことができません。HoRC-MSAに参加をご希望の方で、もし同意書が未提出でお手元にある方は、返信用封筒に入れて事務局へお送りください。

登録済みの方には、適宜所定の調査票をお送りする予定としています。こちらにもご協力をお願いします。

時々、転居などのためにこちらから発送した書類が届かずに返送されてくる場合があります。住所変更、通院先が変わったとき、お亡くなりになられた時など、何かありましたら、同封の「変更用紙」にてお知らせをよろしくをお願いします。



HoRC-MSA事務局

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野
神経内科学教室 (北海道大学病院神経内科)

TEL 011-706-6028 FAX 011-700-5356

URL <http://neurology.med.hokudai.ac.jp/~neuro-w/horc-msa/>



質問・ご意見等募集

HoRC-MSAでは、みなさまのご意見やご質問を募集しています。お寄せいただいた内容は、個人情報に留意しつつ、HoRC-MSAの取り組み・運営の参考にさせていただきます。

〒060-8638

札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学大学院医学研究院神経病態学講座
神経内科学教室 HoRC-MSA事務局

編集後記

最近の技術の進歩は目まぐるしく、MSAを含めた様々な難病に対して、日々新しい診断方法や治療方法が開発されています。北海道大学神経内科も、皆様からご提供いただいた情報をもとに新しい知見をまとめ、論文や学会を通して発表しています。

まだまだ冬で路面はツルツルです。感染症の他、転倒にも十分気をつけてお過ごしください。